

# 生命と生活の質特論

## Quality of life

いま大きな危機にさらされている私たちの生命・生活・人生の質 (quality of life) を  
複眼的な視点で問い、自由なディスカッションやワークショップ形式の学び合いの中で認識を深めていきます。

日 程：5月13日(土)・5月20日(土)  
5月27日(土)・6月3日(土)  
6月10日(土)・7月1日(土)

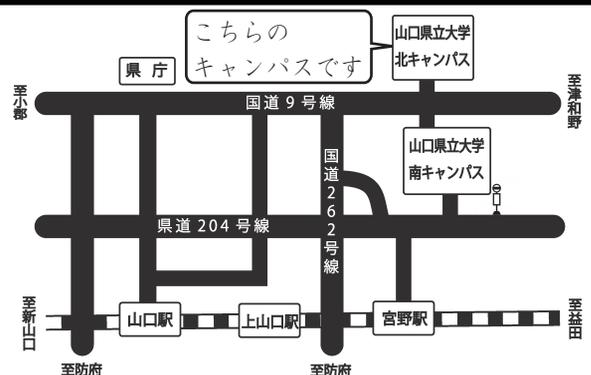
会 場：山口県立大学 2号館 B203 教室

受講料：1回 500円  
(上限5,000円：受講11回目から無料)



大学院の  
授業です  
全15回

- ◆詳しい日時と内容は裏面をご覧ください。
- ◆部分受講もできますが  
全回出席される方が  
望ましいです。



お申込み・お問合せ

〒753-8502 山口市桜畠 3-2-1

山口県立大学地域共生センター共生教育部門 宛

◆TEL・FAX またはハガキでお申込み下さい。

TEL083-928-3495

FAX083-928-3021

## ◆講座内容

回	日程	時間	テ ー マ	内 容	講 師
1	5/13 (土)	12:55～ 14:25	授業ガイダンスと担当教員 によるイントロダクション	QOL(Quality of Life)とは何だろうか。これから15回にわたって、4つの学問分野からQOLについて受講生の皆さんと一緒に考えていきます。第1回目は、これからどのような視点で何に焦点を合わせて論じようとしているかについて、4人の講師が語ります。	担当講師全員
2		14:40～ 16:10	特別講演	本邦でQOLが問われ出したのは平成時代に入ってからである。このようにQOLが問題視されるようになり、更に、年齢によってQOLが変化するのは何故であろうか？	理事長 江里健輔
3	5/20 (土)	10:25～ 11:55	栄養学から QOLについて考える①	「健康な暮らし」を考えると、食生活は重要な要素になる。では「QOLを高める食生活」とはどのようなものを言うのか、多角的に考えてみたい。	看護栄養学部 教授 乃木 章子
4		12:55～ 14:25	法学から QOLについて考える①	ACP(Advance Care Planning)とは何だろうか。ACPとアドバンスディレクティブ、リビングウィルなどとの関係について整理するとともに、多様なACPについて紹介する。	社会福祉学部 教授 藪本 知二
5		14:40～ 16:10	法学から QOLについて考える②	ACPがもつ意味を法学的観点から考える。成年後見制度においてACPがもつ意味についても考えたい。	社会福祉学部 教授 藪本 知二
6	5/27 (土)	10:25～ 11:55	栄養学から QOLについて考える②	前週に考えた「QOLを高める食生活」を実行するためには、何か必要なのでしょう。もう一歩進めて具体的に考えてみたい。	看護栄養学部 教授 乃木 章子
7		12:55～ 14:25	母子関係の QOLについて考える①	少子化の時代において母親の育児負担が増加しているという現代社会現象は、未来の社会にどのような影響を及ぼすかを考える。	別科助産専攻 教授 浦山 晶美
8		14:40～ 16:10	母子関係の QOLについて考える②	母子関係のQOLは次世代にも影響を及ぼすといわれているが、関係性の質を高める具体的な方法を紹介し、その意味を考える。	別科助産専攻 教授 浦山 晶美
9	6/3 (土)	10:25～ 11:55	異文化理解がもたらす QOL①	国と国の間の異文化理解だけでなく、日ごろの生活のなかでも異なった文化をよりよく理解することでQOLが高まる。世代間、性別間、地域間の異文化理解を考える。	国際文化学部 教授 ウィルソン エイミー
10		12:55～ 14:25	異文化理解がもたらす QOL②	ワークショップ形式で異文化理解をするために、必要なこととは、を考えてみる。また、異文化理解の学問からの考え方について学ぶ。	国際文化学部 教授 ウィルソン エイミー
11	6/10 (土)	10:25～ 11:55	アメリカの セルフ・ヘルプ・ブーム	今アメリカでは、自己啓発の本が爆発的に売られ、ブログやホームページを立ち上げたビジネスも相次いでいる。と同時に、うつ病などを経験しているアメリカ人は増えている。現代社会がもたらすストレスとその対処法から、QOLを考えてみる。	国際文化学部 教授 ウィルソン エイミー
12		12:55～ 14:25	第2の人生のQOL, 生きがいについて	生きがいを持って人生を送りたい。だが、どのような生きがいがあるか、どのように生活を変えてゆくべきか、世代ごとに合った生きがいについて考えてみる。	国際文化学部 教授 ウィルソン エイミー
13	7/1 (土)	10:25～ 11:55	分科会・ディスカッション	4つの分科会に分かれてグループディスカッションをする。	担当講師全員
14		12:55～ 14:25	全体会 第1分科会・第2分 科会報告および質疑応答	第1分科会および第2分科会での議論の内容を15分程度にまとめて、全体会で学生代表が紹介し、質疑応答する。	担当講師全員
15		14:40～ 16:10	全体会 第3分科会・第4分 科会報告および質疑応答	第3分科会および第4分科会での議論の内容を15分程度にまとめて、全体会で学生代表が紹介し、質疑応答する。	担当講師全員

## ◆受講申込書

平成29年度前期公開授業「生命と生活の質特論」を受講します。

お名前(ふりがな)	
ご 住 所	
電話(日中連絡のとれるもの) FAX	